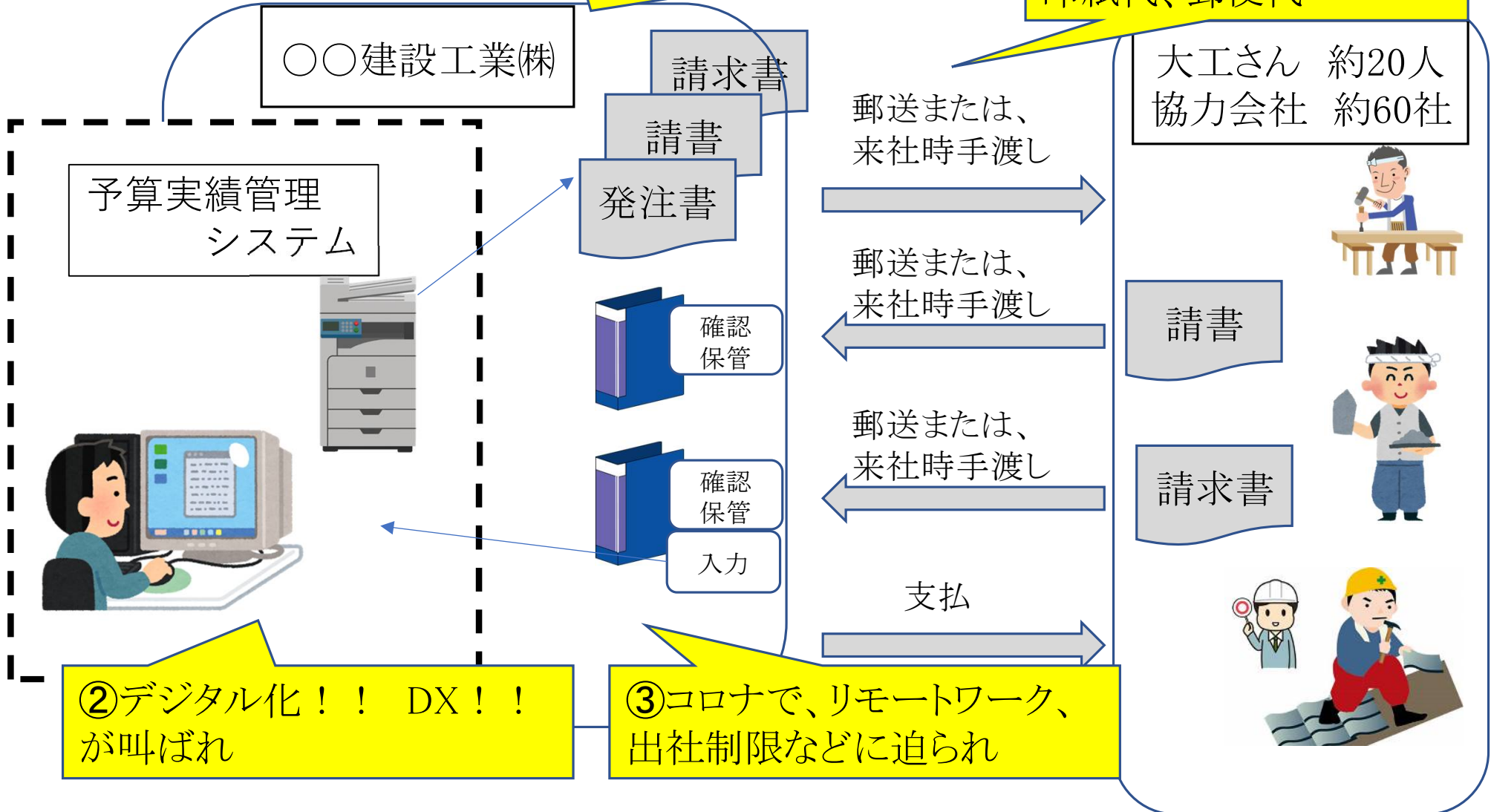


従来業務と電子発注発想の経緯

GO !

①当然のように、発注書、請書、請求書を紙でやりとりしていた。さほど、疑問も改善ニーズも感じず。

④協力会社にも喜んでもらえるだろう。会社往来、印紙代、郵便代



電子発注システムの概要

発注、請け確認、請求のプロセスを電子上で行う。
現存する予算実績管理システムと連携する。

〇〇建設工業(株)

大工さん 約20人
協力会社 約80社

Kizuku 電子受発注システム

予算実績管理
システム

発注データ

電送

電送

電送

請求データ

発注
データ

確認

OK

請求
データ

確認

支払

電子発注業者100社。(業者費用負担無し)
紙でやりとりする業者2~3社。発注枚数10枚程度。

